

2025年2月28日

株式会社みずほ銀行

中央日本土地建物グループ株式会社

 **MIZUHO** みずほ銀行

 **Chuo Nittochi**
中央日本土地建物グループ

みずほ銀行と中央日本土地建物グループとの間での 「サステナビリティ・リンク・ローン」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）と中央日本土地建物グループ株式会社（代表取締役社長：三宅 潔、以下「中央日本土地建物グループ」）は、本日、サステナビリティ・リンク・ローン（以下「本ローン」）に関する融資契約を締結しました。

サステナビリティ・リンク・ローンとは、企業のESG 戦略と連携したサステナビリティ目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット：以下「SPTs」）を設定し、金利などの借入条件をSPTs 達成状況に連動させることで目標達成に向けたインセンティブが発生するもので、貸し手の金融機関と借り手企業が連携して、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長に向けた取り組みを促進するものです。

中央日本土地建物グループは、マテリアリティのうち「自然環境との共生」において、Scope1 およびScope2における温室効果ガス排出量削減目標とし、2030年度までに2021年度比40%削減を掲げ、「変化の潮流に挑戦し、期待を超える価値を提供する総合不動産グループ」として、人と社会のあたたかい未来を育むために、企業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献し、環境・社会問題の解決に向けた取り組みを継続的に推進します。

また、中央日本土地建物グループは「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」を策定し、株式会社日本格付研究所から、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」、並びに環境省による「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」への準拠性と設定した目標の合理性について【セカンド・パーティー・オピニオン／第三者意見】（※）を取得しています。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・

ともに挑む。ともに実る。

 **MIZUHO**

トランスフォーメーション)に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

<案件の概要>

借 入 人：中央日本土地建物グループ

貸 付 人：みずほ銀行

契約締結日：2025年2月28日

組 成 金 額：100億円

※ 株式会社日本格付研究所による評価レポートをご参照下さい。

<https://www.jcr.co.jp>

以 上

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO